



香良洲歴史資料館（若桜会館）

4月17日、津市香良洲歴史資料館（若桜会館）が「戦争と平和」をテーマとした資料館にリニューアルしました。

香良洲町には、昭和17年から終戦までの3年間、「予科練」と呼ばれた三重海軍航空隊がありました。こうした歴史的な背景と、皆さんから寄贈された貴重な資料をもとに、資料館では、「三重海軍航空隊」から「平和への歩み」まで、大きく5つのゾーンを設けて展示をしています。

まず、3階では「三重海軍航空隊」をテーマに、予科練とはどのような制度なのか、

入隊した予科練生がどのような訓練や教育を受け、日々の生活を送っていたのか、予科練と特攻作戦との関わりなどを紹介しています。また、「遺品室」では、予科練生と家族との手紙、特攻隊員の遺書などを通して、予科練生や残された家族の思いなどを伝える展示をしています。

2階では、「日本の近代化と戦争」「戦時下のくらし」をテーマに、徴兵制度や諸外国との戦争、太平洋戦争での市内の空襲被害、戦時統制下の人々の暮らしを紹介しています。

1階では、「平和への歩み」をテーマに、旧軍用施設の学校施設などへの



伊勢湾から引き揚げられた航空機のエンジンとプロペラ



再利用に注目し、戦災からの復興に関する資料を展示しています。

国内外に多くの犠牲を出し、人々の心に深い傷を残して終わった戦争。戦後67年目の現在、本資料館が多くの皆さんに、命の尊さや平和の大切さを考えていただける場となることを願っています。

○開館時間 9時～17時（入館は16時まで）

○休館日 毎週月曜日（月曜日が祝・休日の場合はその翌日）
12月28日～1月4日

○入館料 無料

（「広報津」平成24年5月16日号）